

当初募集「インベスコ アジア・インフラ・ファンド」を含む3銘柄！

## 投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、4月16日（月）約定分より、投資信託3銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取り扱い銘柄数は81銘柄となります。

また、当社では1月29日（月）～4月27日（金）15：00までの期間中に楽天証券が指定する投資信託をお買い付けいただいたお客様の中から毎月抽選で50名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントする「投資信託ビッグチャンスキャンペーン」を実施いたしております。当該銘柄は、キャンペーン該当商品に追加されます。

### 背景と目的・狙い

外貨建て投資信託への資金流入は、個人の外貨資産（投資信託・預金・債券等）残高の伸長（03年9月約20兆円・06年12月約40兆円）を背景に、2006年末時点の残高が27兆7,300億円であるのに対し、2007年2月末時点では29兆5,600億円となる等大きく伸び続けています。

これは、国内の超低金利で円建ての預金や債券への投資の魅力が薄らぐ一方、中国などの新興国の高成長を受け、株価や金利において、外貨建て商品の魅力が増し、資金のシフトが行なわれたことが背景にあります。

今回、こうした流れを受け、外貨建て投資信託の取扱いを3銘柄追加いたします。当社では、今後もお客様の資産運用における選択肢の拡大に努めてまいります。

### 投資信託の特徴について

#### 「インベスコ アジア・インフラ・ファンド」

1. 主として日本を除くアジア・太平洋諸国・地域のインフラストラクチャー関連事業を営む企業が発行する株式への分散投資を行い、投資信託財産の積極的な成長を図ることを目標とします。
2. 長期的に市場平均を上回る利益成長率が見込まれる企業に焦点を当て、企業の業績などのファンダメンタルズ、株価のバリュエーション等に関する評価・分析により投資銘柄を選別し、ポートフォリオを構築します。（設定・運用 インベスコ投信投資顧問株式会社）

#### 「ニッセイ パトナム・グローバル・エマージング債券ファンド」

1. エマージング諸国の政府および政府関連機関等の発行する米ドル建ての債券（ソブリン債等）を中心に分散投資します。
2. 毎月25日を決算日として、原則毎月分配を行うことを目指します。
3. ザ・パトナム・アドバイザーズ・カンパニー・エルエルシーに運用を委託します。
4. JPモルガンEMIグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）をベンチマークとします。（設定・運用 ニッセイアセットマネジメント株式会社）

#### 「HSBC ヨーロッパオープン」

1. 英国を含むヨーロッパ各国の大型株式を中心に投資を行い、成長性の高い中小型の株式にも投資します。
2. FTSEワールドヨーロッパインデックス（円ベース）をベンチマークとして、これを上回るリターンを狙います。（設定・運用 HSBC投信株式会社）